

2026年2月13日

米誌 TIME「ヘルスケア分野において 世界で最も影響力のある 100 人」に 武部貴則教授

❖ 概要

2月11日、アメリカの雑誌 TIME が「ヘルスケア分野において世界で最も影響力のある 100 人(TIME100 Health 2026)」を発表し、大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点(WPI-PRIME)の武部貴則副拠点長(大学院医学系研究科・ゲノム生物学(器官システム創生学)教授)が選ばれました。

「ヘルスケア分野において世界で最も影響力のある 100 人(TIME100 Health 2026)」は、世界の人々の健康と医療の未来を実際により良い方向に変えた、あるいは変えつつあるリーダーや革新者、先駆者等に与えられる栄誉であり、武部教授らの研究グループが推進する**末期臓器不全に対する一連の先進的な研究成果**が評価され、選出されたものです。

中でも、2025年10月に学術誌「Med」誌に掲載された「消化管から呼吸する」腸換気法の安全性をヒトで検証した治験の第1相報告が特に高い評価を受けました。本試験の成功は、これまで動物実験段階にとどまっていた医療コンセプトの、ヒトへの臨床応用に大きく道を開くものです。この研究成果は、腸換気技術という全く新たな医療概念によって、呼吸器以外の疾患を患う方も含む患者救済へとつながる技術になるものと期待されます。(10月22日プレスリリース)

「ヘルスケア分野において世界で最も影響力のある 100 人」のリストは、TIME100 Health 2026の公式ウェブサイト(<https://time.com/collections/time100-health-2026/>)に、2月11日(水)23時(日本時間)に公開されました。



武部貴則教授

❖ 参考 URL

武部貴則教授 研究者総覧

<https://rd.iai.osaka-u.ac.jp/ja/684a4812a6181eb6.html>

TIME100 Health 武部貴則教授掲載ページ(英文)

<https://time.com/collections/time100-health-2026/7362519/takanori-takebe/>

大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点(PRIME)

<https://prime.osaka-u.ac.jp/ja/>